

### 3. 漁況予報調査研究費

#### 1) 平成9年のアユ資源調査結果の概要

太田滋規・片岡佳孝・氏家宗二・田中秀具・井出充彦・酒井明久

##### 【目的】

琵琶湖産アユは琵琶湖漁業において漁獲量、漁獲高ともに第1位の重要魚種であるほかに、全国の河川放流や養殖の種苗としても重要である。そこで、湖産アユの資源状況を把握するため、過去よりアユの資源学的調査を継続実施し、漁況予報の資料としている。平成9年も同様の調査を行い、過去の結果と本年の結果の比較を行った。

##### 【方法】

魚探調査、産卵調査、ヒウオ生息状況調査、漁獲体型調査をこれまでと同様に行った。

##### 【結果】

##### 1. 魚探調査

1月から7月の魚群数の平年比は93~153%と、平年並みまたは平年より若干上回ったが、産卵期直前の調査では平年の65%と下回った。8月の魚群の分布は姉川や安曇川、知内川沖付近に多くみられ、産卵親魚群と思われた。

##### 2. 産卵調査(8月27日~11月5日)

河川状況は第1次調査には渇水の河川もあったが、第2次調査後の台風の通過もあり、産卵ピーク時を含む第2~4次調査にはアユの産卵環境としては良好な状態であった。第5、6次調査には再び渇水の河川がみられた。

産卵の開始時期は第2次調査前後の9月上旬で、産卵のピークは第3次調査前の9月中旬と思われ、どちらも平年並みであった。

総有効産着卵数は約201億粒で平年の106%と平年並みであった。

##### 3. ヒウオ生息状況調査(10月1・2日、10月29・30日、12月1・4日)

採集されたヒウオの採集尾数は第1次調査では66尾(平年比21%)と平年を大幅に下回ったが、第2次調査では404尾(平年比163%)、第3次調査では338尾(平年比294%)と大幅に上回った。平均体重は第1次調査で6.39mg(平年比27.6%)、第2次調査で27.63mg(平年比57.5%)、第3次調査で51.75mg(平年比74.0%)で、平年より下回った。しかし、調査日とヒウオ平均体重の関係をみるとやや小型であるものの、平成元年から平成8年とほぼ同様の成育状況であった。

##### 4. 漁獲体型調査

エリ漁獲アユの体長の平年比は、漁期はじめの11月下旬から2月までは93~98%、4月以降は106~116%となり、成長はほぼ平年並みといえた。ヤナ漁獲アユの体長の平年比は4、5月には112~115%と上回ったが、6月以降は平年並となった。

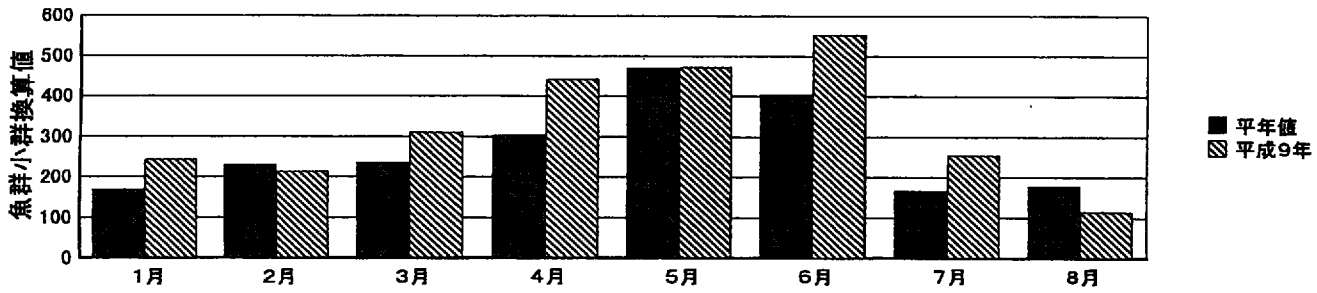


図1 魚探調査結果

表1 産卵調査結果

単位:千粒

| 河川名  | 第1次調査<br>8/27~28 | 第2次調査<br>9/8~10 | 第3次調査<br>9/22~25 | 第4次調査<br>10/6~8 | 第5次調査<br>10/20~22 | 第6次調査<br>11/4~5 | 計          |
|------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|-------------------|-----------------|------------|
| 安曇川  | 0                | 0               | 858,534          | 186,328         | 0                 | 0               | 1,044,862  |
| 石田川  | 0                | 10              | 7,281,574        | 203,371         | 3,901             | 0               | 7,488,856  |
| 知内川  | 0                | 263,734         | 1,393,165        | 115,970         | 2,419             | 0               | 1,775,288  |
| 塩津大川 | 0                | 84,762          | 1,064,745        | 39,749          | 738               | 1               | 1,189,995  |
| 姉川   | 0                | 178,461         | 6,506,453        | 12,921          | 0                 | 0               | 6,697,835  |
| 天野川  | 0                | 41              | 273,983          | 18,447          | 0                 | 0               | 292,471    |
| 芹川   | 0                | 321             | 48,112           | 26,615          | 1,976             | 279             | 77,303     |
| 大上川  | 0                | 0               | 1,223,116        | 623             | 18                | 0               | 1,223,757  |
| 愛知川  | 0                | 0               | 43,599           | 25,155          | 5,544             | 1,264           | 75,562     |
| 野洲川  | 0                | 0               | 74,276           | 41,947          | 14,119            | 0               | 130,342    |
| 和邇川  | 0                | 0               | 49,521           | 22,888          | 840               | 0               | 73,249     |
| 計    | 0                | 527,329         | 18,817,078       | 694,014         | 29,555            | 1,544           | 20,069,520 |

表2 ヒウオ生息状況調査結果

|                 | 一曳網平均採集尾数(尾) |      | ヒウオ平均体重(mg/尾) |       |
|-----------------|--------------|------|---------------|-------|
|                 | 平年値          | 平成9年 | 平年値           | 平成9年  |
| 第1次調査(10/1.2)   | 308          | 66   | 23.15         | 6.39  |
| 第2次調査(10/29.30) | 247          | 404  | 48.03         | 27.63 |
| 第3次調査(12/1.4)   | 115          | 338  | 69.89         | 51.75 |

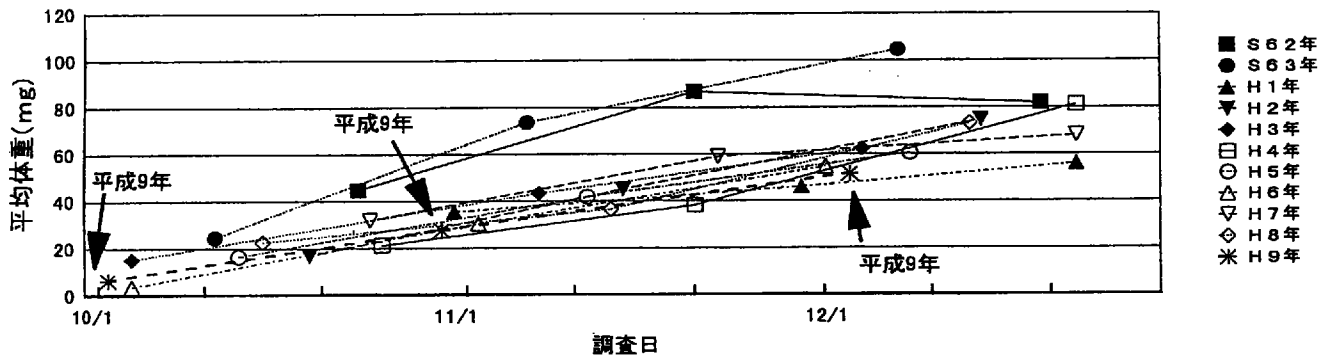


図2 調査日とヒウオ平均体重の関係

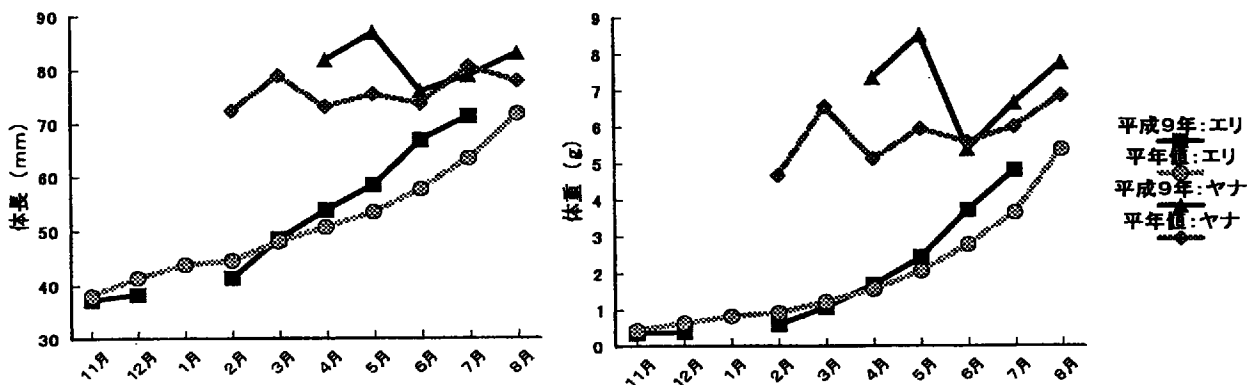


図3 漁獲体型調査